

# 山形県感染症発生情報

第8週(平成22年2月22日～平成22年2月28日)

疾患名	報告数	増減	特記事項
(インフルエンザ定点 48)			
インフルエンザ	101	▽	多発中
(小児科定点 30)			
RSウイルス感染症	15	△	
咽頭結膜熱	7		
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	155	▲	多発中
感染性胃腸炎	500	▲	多発中
水痘	43	△	
手足口病	26	▽	
伝染性紅斑	10	△	
突発性発しん	22	△	
百日咳	2	△	
ヘルパンギーナ	0	▽	
流行性耳下腺炎	79	▲	多発中
(眼科定点 8)			
急性出血性結膜炎	0		
流行性角結膜炎	2	▼	
(基幹定点 10)			
クラミジア肺炎	0		
細菌性髄膜炎	0	▼	
マイコプラズマ肺炎	1	▽	
無菌性髄膜炎	0		

(▲:2週連続増加、△:今週増加、▼:2週連続減少、▽:今週減少、多発中:報告数50名以上)

疾患名	報告数			累積報告数 (*平成22年1月～)
	第8週	1週前	2週前	
2類感染症				
結核	2	1	4	22
3類感染症				
コレラ	0	0	0	0
細菌性赤痢	0	0	0	0
腸管出血性大腸菌感染症	0	0	0	1
パラチフス	0	0	0	0
4.5類感染症				
E型肝炎	0	0	0	0
A型肝炎	0	0	0	0
オウム病	0	0	0	0
つつが虫病	0	0	0	0
ライム病	0	0	0	0
レジオネラ症	0	0	0	1
アメーバ赤痢	1	0	0	2
ウイルス性肝炎	0	0	0	0
急性脳炎	0	0	0	0
クロイツフェルト・ヤコブ病	0	0	0	0
劇症型溶血性レンサ球菌感染症	0	0	0	0
後天性免疫不全症候群	0	0	0	0
ジアルジア症	0	0	0	0
髄膜炎菌性髄膜炎	0	0	0	0
梅毒	0	0	0	0
破傷風	0	0	0	0
バンコマイシン耐性腸球菌感染症	0	0	0	1
風しん	0	0	0	0
麻しん	0	0	0	0

1 本県のインフルエンザ定点当たり報告数は2.10人で、前週とほぼ横ばいであった。

衛生研究所のウイルス分離結果によると、2月23日現在、型別は新型(A/H1N1)のみ検出されており、季節性は検出されていない。

2 感染性胃腸炎は、村山・庄内地区で定点当たり報告数が多い。(定点当たり報告数 山形市:27.7人、天童市:25.5人、鶴岡市:24.0人、南陽市:22.5人)。

患者の吐物や便の処理には十分注意するとともに、手洗いの徹底が重要。

3 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎が、米沢市で定点当たり報告数が多い(米沢市:18.0人)。

4 手足口病が、米沢市で定点当たり報告数(5.0人)が多い。

5 流行性耳下腺炎が、依然として、庄内地区で流行している。米沢市で、3週連続で増加している。(定点当たり報告数 酒田市:11.0人、米沢市:5.5人)。

6 結核の患者が庄内地区から1名(田川)、無症状病原体保有者が村山地区から1名(西村山)報告された。

7 アメーバ赤痢の患者が、置賜地区から1名報告された(病型:腸管型)。

(3月2日現在 山形県衛生研究所)